

◆2025年4月の新刊

日本キリスト教団出版局

『信徒の友』掲載の受難から聖霊降臨に関する「祈り」「みことばにきく」を精選

# 涙の夜 喜びの朝

2025年  
4月4日  
刊行予定

## 受難・復活・聖霊降臨

日本キリスト教団出版局 編

春先に始まる「灰の水曜日」「受難節」「復活日」「聖霊降臨日」へと続く一連の教会暦の流れは、「待降節」「降誕日」と並ぶ恵みの期節である。主の受難に心を寄せ、復活の勝利を喜び、日々の力をいただくために聖霊を求めるとの祈りの言葉とショートメッセージ集。

四六判・並製・112頁・定価1,540円（本体1,400円+税）

ISBN978-4-8184-1192-0 C0016

目次

### <受難>

祈り……渡辺正男／山崎英穂／山本裕司／木下宣世

深き淵より……大宮 溥

イエスの執り成しの祈り……内藤留幸

主イエスの祈りに支えられて……篠浦千史

弟子たちは皆、イエスを見捨てて逃げ去った……茂 洋

主イエスの死……倉橋康夫

主の復活を信ずる者は叫ぶ……長津 栄

### <復活 その朝>

祈り……渡辺正男／春名康範／渡辺正男／丹治めぐみ

マリアは二度振り向いた……篠浦千史

恐ろしかったからである……茂 洋

平和で飢えることなく生きる目的をもって

……篠田 潔

主の復活……倉橋康夫

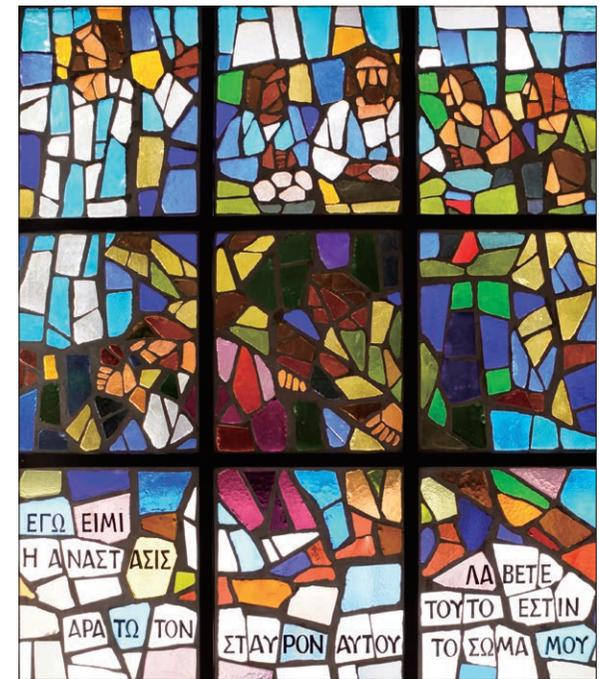
### <復活 私の希望>

祈り……山本裕司／木下宣世／柳谷 明

甦りの朝を待つ眠り……加藤常昭

復活信仰の深み……内藤留幸

喜びの歌と共に朝が……上林順一郎



### <聖霊降臨>

祈り……増田 琴／渡辺正男／丹治めぐみ／山本裕司

聖霊によってキリストを内に宿すとき……大宮 溥

わたしたちは力を受ける……山口紀子

カリスマキリスト者……加藤常昭

生きる喜びと希望……長津 栄

聖霊の働き……倉橋康夫

# アウグスティヌス著作集 第23巻

## ヨハネによる福音書講解説教(1)

オンデマンド版

待望の復刊!

泉治典・水落健治 訳

『ヨハネによる福音書講解説教』(In Iohannis Evangelium tractatus CXXIV)は124編の説教から成り、1章1節の「初めに言があった」から最後の21章25節に至るまで、ほとんど一節ごとの釈義を含むもので、『詩編注解』とならぶアウグスティヌスの最高の注解として知られている。本書は、第1～23説教(ヨハネによる福音書第1-5章を扱った説教)を収録。

オンデマンド版



《訳者紹介》 泉 治典 (いずみ・はるのり)

1928年、仙台市に生まれる。東京都立大学大学院博士課程(哲学専攻)修了。東洋大学名誉教授。2011年逝去。哲学、聖書、アウグスティヌスに関する著者、訳書多数。

《訳者紹介》 水落健治 (みずおち・けんじ)

1947年、東京に生まれる。京都大学大学院博士課程(西洋中世哲学専攻)修了。明治学院大学名誉教授。哲学、とくにアウグスティヌスに関する著訳書多数。

A5判・並製・478頁・定価 7,040円 (本体 6,400円 + 税) ISBN978-4-7642-0365-5 C3316

# ローマ人への手紙講解 4

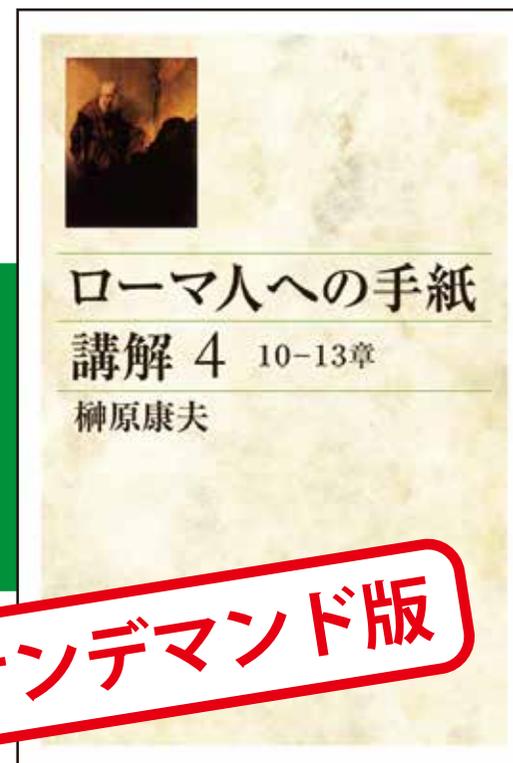
待望の復刊!

10-13 章

オンデマンド版

榊原康夫 著

日本キリスト改革派東京恩寵教会の名誉牧師・榊原康夫による連続講解説教の記録。ギリシア語本文を丁寧に紐解きながら、聖書の言葉をひとつひとつ解説する著者の説教は、パウロによって鮮明にされたキリスト教信仰の精髓を明確に浮かび上がらせ、人々を救いの喜びへと招き入れる（全5巻）。本書は、10章5節～13章14節の説教を収録。



## 《著者紹介》

**榊原康夫** (さかきばら・やすお)

1931年、兵庫県芦屋市に生まれる。大阪大学中退。神戸改革派神学校卒業。日本基督改革派教会の和歌山伝道所、甲子園教会牧師を歴任し、1967年(昭和42年)より東京恩寵教会牧師となる。2001年(平成13年)に正牧師を辞し、東京恩寵教会名誉牧師。2013年逝去。著書、訳書多数あり。

四六判・並製・282頁・定価 3,850 円 (本体 3,500 円 + 税) ISBN978-4-7642-0364-8 C0016

新教出版社 新刊案内 2025年3月24日発売

# 非戦と抵抗の教育

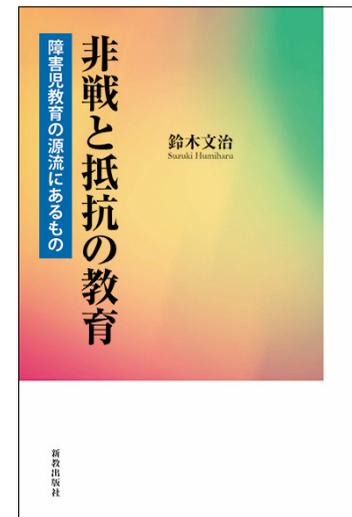
障害児教育の源流にあるもの

鈴木文治 [著]

社会的有用性で人間の価値を計る——  
そんな時代に抗して、  
いま教育は何をなすべきか？

日本が富国強兵に邁進し、「お国のためになる」人間の育成に注力していた時代から、子どもの自由と個性を尊重し、とりわけ障害児の教育を志す少数のキリスト者の教師たちがいた。本書はその系譜を辿り直し、著者自らの教師としての経験を踏まえ、社会と国の在り方、教育の在り方に、根本的な問い直しを迫る。

【著者】 すぎき・ふみはる氏は1948年長野県飯田市生まれ。中央大学法学部法律学科及び立教大学文学部キリスト教学科卒業。川崎市立中学校教諭、神奈川県教育委員会、神奈川県立盲学校長・県立養護学校長、田園調布学園大学教授、日本基督教団桜本教会牧師、等を歴任。著書に、『インクルージョンをめざす教育』『排除する学校』『人を分けることの不条理』（以上明石書店）、『ホームレス障害者』『閉め出さない学校』（以上日本評論社）、『インクルーシブ神学への道』新教出版社、『肢体不自由児者の合理的配慮に基づくインクルーシブ教育ってどんなこと』（全国心身障害児福祉財団）、『障害を抱きしめて』『なぜ悲劇は起こり続けるのか』（ブネウマ舎）、『差別する宗教』（現代書館）などがある。



四六判・並製・229頁・本体2100円（税込定価2310円）  
ISBN 978-4-400-21344-4 C1037

## 【目次より】

- 第1章 国家主義教育と闘った障害児教育の黎明
- 第2章 自由民権運動と盲学校の誕生
- 第3章 戦前・戦時下の教育
- 第4章 教育の戦争責任
- 第5章 抵抗の障害児教育
- 第6章 非戦の障害児教育



# 本多峰子 [著]

## イエスとの出会いと救い

### 新約聖書の人びと

4月20日刊行

**ここには私がいる。あなたがいる。**

マグダラのマリアは娼婦でふしだらな女性だったのか。イスカリオテのユダは救われなかったのか——。新約聖書に登場する人々を、基督教の伝統的解釈の縄目から解き放ってまっすぐ見つめ直したときに見えてくるものとは。イエスに出会った人々の人生がストレートな感動をもって眼前に立ち上がってくる！

**本多峰子のヨベル新書著作シリーズ第1期、待望の第1弾！**

イエスの救いの手は、貧しい人たち、苦しめられている人たち、穢れとして避けられている人たちに真っ先に向けられました。貶められている人たちの中でも最もひどい扱いを受けている人たちのひとり、性的虐待を受けて子を宿し、その子を懸命に育てることになるけなげな少女たちの一人がマリアだったとしたら、それこそ、神のなさり方にふさわしいのではないのでしょうか。(本文より)

**本多峰子のヨベル新書著作シリーズ第1期**

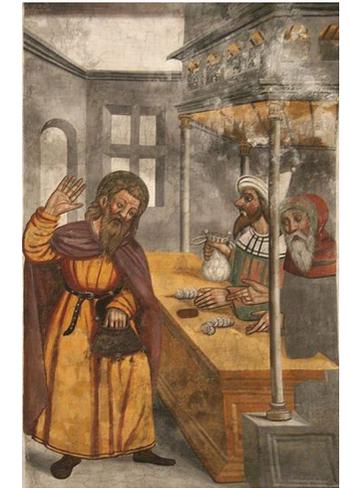
- 1 イエスとの出会いと救い——新約聖書の人びと
- 2 イエスの語るたとえ——今、あなたはどうか生きるか
- 3 悪と苦難の問題を考える——このような苦しみを神は許しておかれるのか

本多峰子 (ほんだ・みねこ)

学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程修了、文学博士。東京大学総合文化研究科博士後期課程修了、学術博士。現在、東京・八王子栄光教会牧師、二松学舎大学教授、日本聖書神学校非常勤講師。

主な著書：『天国と真理 C.S.ルイスの見た実在の世界』（新教出版社、1995）、『悪と苦難の問題へのイエスの答え イエスと神義論』（キリスト新聞社、2018）

主な訳書：ジョン・ポーキングホーン『科学と宗教』（玉川大学出版部、2000）、C.S.ルイス『偉大なる奇跡』（新教出版社、1999）、C.S.ルイス『被告席に立つ神』（新教出版社、1998）、A.E.マクグラス『総説キリスト教』（キリスト新聞社、2008）、スティーブン・T・デイヴィス『神は悪の問題に答えられるか』（教文館、2002）、N.T.ライト『悪と神の正義』（教文館、2018）



主な目次

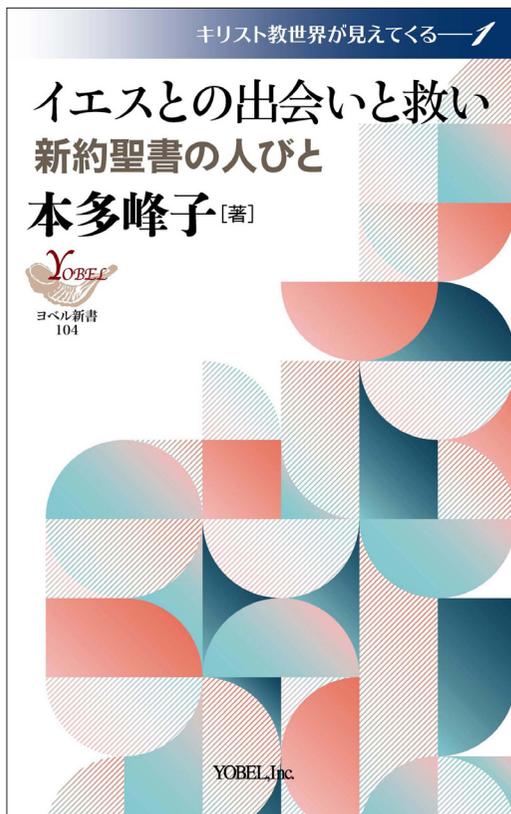
まえがき

- 1章 マグダラのマリア
- 2章 サマリアの女性
- 3章 ナインのやもめ
- 4章 長血を患っていた女性
- 5章 姦淫の現場を捕らえられた女性
- 6章 聖母マリア
- 7章 使徒ペトロ
- 8章 マルタとマリア
- 9章 十二使徒たち
- 10章 罪人と呼ばれている人たち
- 11章 使徒ヨハネ
- 12章 パウロ
- 13章 イスカリオテのユダ

あとがき

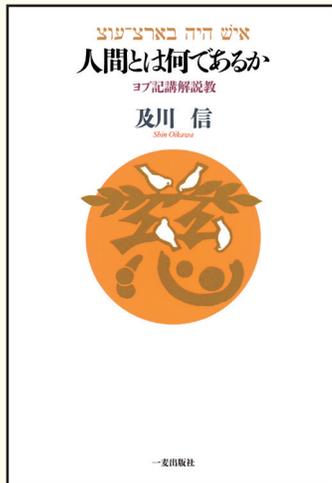


ヨベル新書 104



新書判・200頁・定価 1,540円

1,400円＋税 ISBN978-4-911054-48-2 C0216



現代はさまざまな分断がある  
戦争が止む気配もなく  
不条理に満ち満ちている  
神さまに「なぜですか」と問う私たち  
しかし、実は私たちこそ  
神さまから問われている  
答えようのない問いを考え続けることが  
求められているのではないか

一麦出版社の新刊

◎ 4月20日発売

# 『人間とは何であるか』

ヨブ記講解説教

及川信

定価（本体2400 + 消費税）円

四六判・288頁

ISBN978-4-86325-164-9 C0016

「ヨブ記」は、現代的にして現実的な書物です。唯一の「正解」はないと思います。でも、解釈はいつでもよいわけでもないでしょう。その「ヨブ記」に立ち向かうとき、私たちも自ずと対話を始めます。世界とは何か、神とは何か、人間とは何か……。一人でも多くの方が「ヨブ記」との対話をしながら様々なことを考えることができますように願っています。

（「あとがき」より）

## 〈著者紹介〉

及川 信 (Shin Oikawa)  
1959年 東京に生まれる  
現在 日本基督教団山梨教会牧師

## 関連書籍のご案内

- ▶ 『盲人の癒し 死人の復活』 定価 [本体 1900 + 税] 円
- ▶ 『主の祈り 説教と黙想』 定価 [本体 1800 + 税] 円
- ▶ 『神の国 説教』 定価 [本体 2400 + 税] 円

一麦出版社の新刊

◎ 4月22日発売

# 『主の晩餐の奥義』

—— ロバート・ブルースの説教

トーマス・F・トーランス\*編

原田浩司\*訳

定価2420 (本体2200 + 消費税)円

A5判・250頁

ISBN978-4-86325-165-6 C0016

主の晩餐にあずかる意味、目的、  
その効果は何か？

宗教改革期に一大争点となった聖餐論

16世紀にセント・ジャイルズ教会の説教壇から

ブルース牧師が語った

聖餐をめぐる5篇の説教



〈著者紹介〉

トーマス F. トーランス

1913年中国の成都に生まれる。エディンバラ、オックスフォード、バーゼルで学んだ後、1940年スコットランド教会の牧師となる。1950年にエディンバラ大学で教会史の教授、1952年から組織神学の教授として活躍し、2007年に死去。著書多数。

〈訳者紹介〉

原田浩司 (HARADA Koji)

1973年群馬県生まれ。東北学院大学教養学部卒、東京神学大学大学院博士課程前期修了。日本基督教団富田林教会牧師を経て、英スコットランド自由教会大学留学。英グラスゴー大学より神学修士号 (M.Th.) 取得。2011年度より東北学院大学文学部総合人文学科助教、准教授を経て、現在は教授、および大学宗教部長、東北学院宗教センター主任を兼任。

著書：『スコットランド信仰告白』による信仰入門 歴史・本文・講解 (一麦出版社)、『苦難と救済』『福音とは何か』(共著、教文館)

訳書：ドナルド・K. マッキム『カルヴァンと共に祈る日々』、デヴィッド・ディクソン『長老—そのつとめと実践』、ドナルド・K. マッキム『宗教改革の問い、宗教改革の答え』、同『長老教会の問い、長老教会の答え2』、ルイス・B. ウィークス『長老教会の源泉』、ドナルド・マクラウド『長老教会の大切なつとめ』ほか多数。

異論を尊重しあい冷静な対話をするための基礎資料



## 「同性愛」二つの見解 聖書解釈をめぐる対論

ウィリアム・ローダー、メーガン・K・デフランザ  
ウェスレー・ヒル、スティーブン・R・ホームズ 寄稿

### 現代の最も倫理的な課題に 教会はどう応えるのか?

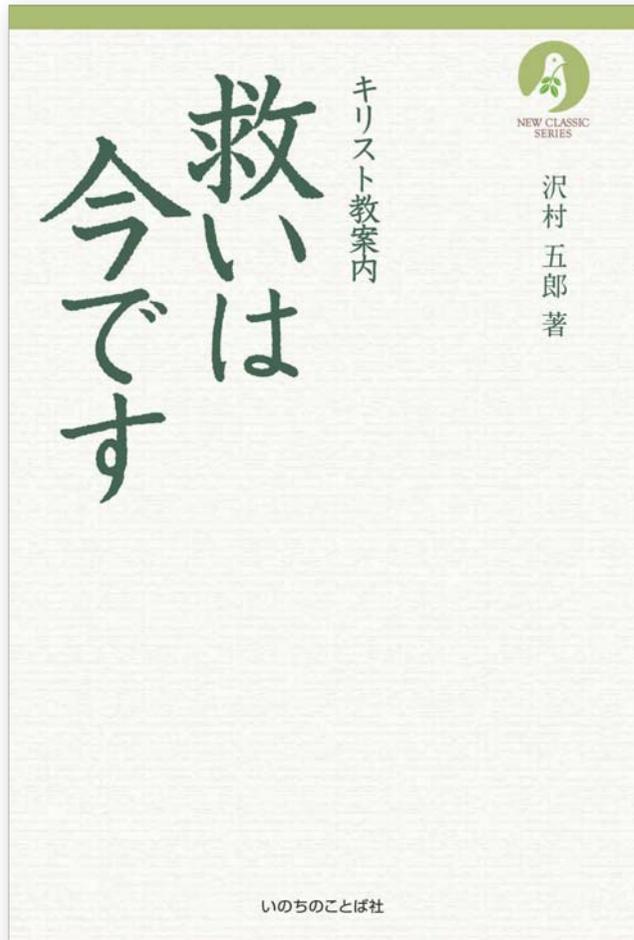
神が創造された「男と女」をどう読むか…  
「同性婚」に向き合う肯定派と伝統派の論点

同性愛は、今日の教会が直面している最も差し迫った倫理的課題の一つです。それは人間の根幹に関わり、現実の人々の心と人間性に触れるものです。もはや「聖書はこう言っている」ではなく、聖書が何を意味しているのかを見極めなければなりません。本書では、同性愛や同性婚に関して、肯定的／伝統的立場から探求している2人の神学者と2人の聖書学者が、それぞれの聖書解釈から寄稿し、他の3人が応答しています。みな聖書の権威を堅く信じる福音主義者です。両者は意見が対立しながらも、互いに敬意を払い、各自の見解について率直な対話を交わします。教会が避けて通れないこの問題に、冷静に向き合うための示唆が、ここにあります。

A5判 288頁 定価2,860円(本体2,600円+税)  
ISBN978-4-264-04538-0 C0016  
いのちのことば社卸コード 29635

# いのちのことば社 新刊案内 2025年4月発売予定

日本人の心に語り継がれた  
キリスト教入門書



四六判 128頁 定価1,540円(本体1,400円+税)  
ISBN978-4-264-04544-1 C0016  
いのちのことば社卸コード 18955



NEW CLASSIC  
SERIES

ニュークラシック・シリーズ最新刊

## 救いは今です キリスト教案内

沢村五郎 著

日本人著者による古典的キリスト教入門書。言葉遣いや内容が、普通の日本人目線で書かれていて読みやすい。無宗教と言われている日本人の心の奥にある宗教心を解き明かし、大自然や人間の構造を例にしながら創造主である神を伝え、キリストの十字架へと導く。

### 沢村五郎 (さわむら・ごろう)

1887年6月9日、熊本市に生まれる。18歳の時、ギリシャ正教会の聖書学校で学ぶ。兵役召集により韓国守備隊に入隊。除隊後、御牧碩太郎師を通して8本伝道隊(JEB)の神戸聖書学校に入学。卒業後、博多メソヂスト教会を約4年間牧会。その後英国へ留学。1924年、御影聖書学舎(現在の関西聖書神学校)校長となり50年、1973年3月名誉校長となる。著書に『信仰の手びき』『聖書人物伝』『聖なる愛の歌』『ゆるぎなき人生』『主イエスよ、来てください』、訳書に『キリストの御霊』『救霊の動力』『ローマ書講演』などがある。1977年6月召天。

## いっしょに考えよう 神さまとわたしの Q&A

吉田 隆 著

イラスト&マンガ 水瀬こりす



子ども福音まんが雑誌 月刊「らみい」の人気連載が単行本化!  
「神さまは、どこにいるの?」「神さまは、今、何をしているの?」子どもたちから届いた“神さまとわたし”の素朴な質問に神学校の校長先生がやさしく答えます。わかりやすい漫画付き。



B5変型判 96頁 定価1,320円(本体1,200円+税)  
ISBN978-4-264-04574-8 C0016  
いのちのことば社卸コード 24810

吉田 隆 (よしだ・たかし)

埼玉県深谷市出身。東北大学、改革派神学研修所、神戸改革派神学校、プリンストン神学校 (Th. M.)、カルヴィン神学校 (Ph. D.) で学ぶ。現在、神戸改革派神学校校長と日本キリスト改革派甲子園教会牧師。